

八王子市地域防災計画の修正に係る素案について

1 報告趣旨

近年、全国各地で発生した震災、風水害から得た教訓や課題、新型コロナウイルス感染症対応、東京都地域防災計画修正、及び法令改正を踏まえ、八王子市地域防災計画を修正することとした。ここで素案をまとめたことから、その内容について報告する。

2 報告内容

（1）修正骨子

- ア 近年、各地で発生した震災、風水害対応から得た教訓や課題を反映
- イ 新型コロナウイルス感染症対応を踏まえた災害時の感染症対策を追加
- ウ 東京都地域防災計画（震災編、風水害編）修正等を反映
- エ 法令改正を踏まえた修正

（2）主な修正内容

修正骨子ア 近年、各地で発生した震災、風水害対応から得た教訓や課題を反映		
①	大阪北部地震を受けたブロック塀対策について、「診断」「助成」を行い、安全化を推進することを追記。実施済みの取組みを反映。	修正
②	令和元年東日本台風を踏まえ、市の公共施設以外の民間施設等と協定を締結し、指定緊急避難場所、避難所以外に緊急的に活用できる場所を確保。	新規
③	北海道胆振東部地震、令和元年東日本台風による大規模停電を受けた電源確保策、感染症対策として避難スペースの区分化	新規
④	避難所運営における町会・自治会、自主防災組織との連携強化、及び避難所開設の長期化を視野に入れた避難者による自主運営に関する項目。	新規
⑤	ドローンやLINEなど新たな情報技術や多くの住民が利用している手法を用いた情報収集手段の拡充。	新規
⑥	東日本台風対応における避難所開設を想定被害規模に応じて段階的に開設する基準を設定。また、職員配備体制を反映。	新規

修正骨子イ 新型コロナウイルス感染症対応を踏まえた災害時の感染症対策を追加		
①	避難所内における集団感染を防ぐために必要な物資の確保に関する事項を追加。	新規
②	多くの避難スペースの確保、健康管理、環境衛生等、避難所内の感染予防対策に関する事項を追加。	新規
③	法令に定めのない感染症対策に「八王子市新型インフルエンザ等対策行動計画」を準用することを明記。	新規

修正骨子ウ 東京都地域防災計画の修正等を反映		
①	東京都が概ね5年ごとに更新している「地震に関する地域危険度測定調査」の結果を平成30年（2018年）2月に公表された最新版に更新。	修正
②	東京都から派遣された情報連絡員の受け入による連絡体制強化に関する事項を追加。	新規

修正骨子エ 法令改正を踏まえた修正		
①	国土強靱化地域計画が地域防災計画の指針となり両計画が相互に連携し、整合を図る旨を追加。 【国土強靱化基本法】	新規
②	避難行動要支援者の個別避難計画作成の努力義務化に伴う項目を追加。 【災害対策基本法】	新規
③	浸水想定区域、土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設に対する避難確保計画作成支援に関する項目を追加。 【水防法、土砂災害防止法】	新規
④	避難勧告・指示⇒避難指示への一本化に伴う各編の表記を修正。 【災害対策基本法】	修正

（３）経過と今後の予定

令和3年 (2021年)	1月29日	防災会議 計画修正の概略を報告
	7月27日	防災会議 計画素案を付議
	9月1日～30日	計画素案に対するパブリックコメント実施
	9月～11月	東京都との調整
令和4年 (2022年)	2月7日	防災会議 最終案付議
	3月	公表

（４）パブリックコメントの実施について

期間	令和3年（2021年）9月1日（水）から9月30日（木）まで
周知方法	広報はちおうじ9月1日号、市ホームページ、
閲覧方法	防災課、市政資料室、市民部各事務所、各市民センター、各図書館、市ホームページ
提出方法	郵送、FAX、Eメール、窓口への提出